

トトロ通信 NO. 75

2018年8月号 津山・きびの会通信
〒708-0863 津山市小桁 137-2
TEL 0868-23-0028

「五体満足」は、当たり前だと思っていた。

わが子は、2女1男の3人姉弟です。

長女・次女の出産の時には、いろいろ心配もあり当時はポケットベルを携帯し仕事出かけていました。

「五体満足で生まれてほしい」の願うのは、いつの時代も一緒です。そして、当たり前だと考えていました。

しかし、長男誕生の時に、「五体満足で生まれてほしい」と願う気持ちを再認識しました。平成5年3月6日 出産までに時間がかかるということで、自宅マンションで待機していたが一向に病院から連絡が入らない。

待ちきれず、電話をすると、生まれました。

次の言葉にびっくり！です。「お子様は別の病院に転院しました」

何が何だかわからぬまま病院に駆けつけると、医院長先生からお子様は「ダウン症」の疑いがあるとの説明を受けることになる。

「ダウン症？」聞いたことない病名です。妻の病室に行くと、すでに聞かされていたのだろう。表現できない状況であったのを記憶しています。

「ダウン症」とは？まずは、情報収集から始めました。

同級生のDrに連絡して本を送ってもらう。団地の近くで「ダウン症」の保護者がおられるという情報を聞くと、自宅を訪問して聞く。ダウン症の親の会の情報を入手。

今のようなネット社会でない時代であり、自からが外かけて話しを聞くとう行動に終始した。

仕事では、大きなプロジェクトを抱えており、仕事に、情報収集に、病院に、子育てに、と右往左往していたのだろう。全く記憶に残っていない。

それから25年、長男は現在グループホームで生活をしながら、A型作業所に勤務しています。(右上に続く)

障害を持つ家族として教わったこと。

- ・ 比べない。
- ・ 基本が大切である。(三つ子の魂百までも)
- ・ がんばらない！も必要です。
- ・ しっかりわが子を見つめること。
- ・ 後悔はしない。

長男誕生時を振り返ってみて思いつくままの文章となっておりますがご了解ください。

(安東)



ダウン症親の会「あひるの会」

10周年記念誌より

ソーメン流しのご案内

8月25日11時から小桁トトロで今年も行います、

ご家族・友人さそって参加下さい！

トトロの庭の野菜などの紹介

トマトは大玉2本、ミニトマト3本が熟れています。勝手に採って食べて下さい。西瓜が大きくなってきました。ぶどう(巨峰)3房袋掛けています。トウモロコシは順調です。

